

はっとこどもえん えんだより

2019 ねん

9 がっごう



5 歳児（ 数字のお城 ）



★ 9月2日（月）の給食は、非常食を食べます。

9月1日は「防災の日」です。また、この日を含む1週間が「防災週間」と定められています。園に備蓄している非常食を使用して、お昼の給食は、ロールパンとおにぎり、おやつは、豚汁うどんにします。災害時にはすべてが当たり前にあるわけではないこと、このような日もあるということ、非常時に備え「慣れること」を大切にしたいと思います。

★ 9月7日（土）に、園主催の保護者懇談会があります。

今回の教育・保育内容のプレゼンは、乳児の様子についてです。みなさまのご参加をお待ちしています。

★ 職員室への入室についてお願いします。

職員室には、個人情報の書類等がたくさんあります。ご用の際は、職員室ドア前でお呼びください。

★ 運動会は、10月5日（土）9：00～11：30 です。

渚中学校の体育館で行ないます。（現地集合、現地解散）運動会のおけいこが始まりますので、9：15までの登園へのご協力をお願いします。また、ケガ防止の為、こまめにツメを切ってください。



人の輪を広げる大切さ

園長 かたやま 片山

プール遊びも終え、秋の訪れを感じさせるような過ごしやすい気候となってまいりました。

いよいよ幼児教育・保育の無償化の制度の開始まで1か月をきりカウントダウンが始まりました。9月7日（土）の懇談会の時に10月以降の新しい制度に関わるお話をさせていただきますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

この夏はっとでは、さまざまな職種の方に入職いただき、園を支えるサポートをしてもらっていたり、その予定があります。★はっとこども園最年長となる元気な用務員さん（毎日夕方）★開園以来初めてとなるキャリアのある看護師さん（常勤的）、★マッチョな男性保育者（男性の保育者は私を含め5人）、★現役大学生、★そしてアフリカ大陸のエジプトから海外研修生（常勤的に来ます）も迎え入れる予定です。

子供たちにとっては、用務員さんも看護師さんも男性も大学生も海外研修生も同様に1人のオトナです。この人はどんな人なのだろうかと興味関心を持ったり、はじめは警戒してみたり、様々な姿が見られると思います。子供（子供集団）とオトナの新たな相互の関わり合いが生まれ、いろいろな想いをし、思考が芽生え、たくさんの気付きや発見が訪れることが想像できます。

日本の園では上記のような、「多様」な人財の受け入れが難しい文化が残っていることがあります。よく耳にする事実として、男性保育者は受け入れない、保育学以外を専攻してきた無資格者は受け入れない、結婚、出産したら一旦は正規職員から外れてもらう（乳幼児期の子供がいる先生は排除される傾向）等があります。

元来日本には、人種の違いや宗教の違いがないのも一因でしょうか。日本の教育は、規則や規律を重んじ、画一的で、子供を「個人」としてよりも「集団」を重視する傾向が未だに強いと感じます。「みんなと違うのはいけないこと」「みんなと同じでなければいけない」という価値観が、「個性」や「多様性」を排除する方へ働きかけます。人の価値観は、いいところも悪いところもオトナの影響を大きく受けています。オトナが多様性を認め合うことを尊重していなければ、大半の人は、自分と違う価値観を持つ人を「脅威」であり「いけない存在」と捉え、その人を排除する方向に働きかけます。近年学校教育でも「多様性を認め合う」という目標を掲げて活動している学校は年々増加しています。多様性を認めるとは、自分の価値観と違う価値観を受け入れる、ということです。

親でも先生でも、大人自身が違う価値観を受け入れられる存在であれば、それを子供に伝えることができます。それは大人の自己肯定感を高めることによって可能になると考えられます。自分を認め受け入れられる人が、はじめて他者を受け入れられます。自己肯定感がある人は、自分も大切にし、他者の価値観も認め尊重することができます。そしてそれを子供に伝えていくことができます。「ひとりひとりが違って当たり前」それが社会。そんな当たり前のことを、当たり前に考えられる人が増え、自己肯定感を高めることで、偏見、いじめ、差別の風土が弱まり、安心して過ごせる場所が増えることを願います。

多様性によって、「相手の気持ちや考えを受け止めつつ、自分の気持ちを表現する」「自分の物差しだけで判断せず、総合的に考えて行動する」そんな力が磨かれます。それは、未来を生きる子供たちが経験するであろう「グローバル・AI共生」社会においても大切なことではないでしょうか。

運動会のお稽古～クラスの取り組み～

主幹保育教諭 はら 原

9月になると、運動会に向けてお稽古が本格化します。各クラス、自己発揮ができるプログラムを考えており、今までの積み重ねを糧に、より一層、友達との関わりや、対話を大切にしていきながら進めていきたいと考えています。ここでは、それぞれのクラスの主な取り組みを紹介します。

なぎさ組は、4月よりムーブメントを行ない、色々な友達とペアになり、ふれ合い遊びをしてきました。2歳児となり自我から他者に興味が向き、友達を誘いかける姿が出てきました。しかし、イヤイヤ期も重なり、イヤっと断られる体験もしてきました。他者を受け入れながら断る・断られると言う経験から、他者との関わり方を学んでいるのだと感じます。2人組の競技のお稽古を通じながら、さらに友達との関わりを深めてもらえたらいいなと思います。

にじ組の演技は、リトミックと仲間集めを行ないます。日頃、よく行なっているふれ合い遊びやリトミックでの姿、自分たちで友達を集めてやりきる姿を運動会で見ていただきたいと考えています。今年は、「うらら♪（なべなべそこぬけのように手を繋いでひっくり返る遊び）」をして遊んできたので、大人数での「うらら」を見所にお稽古していこうと考えています。これは誰か一人でも勝手なことをすると手が離れてしまい失敗してしまいます。その分できた時の喜びが高いもので、達成感を感じるのに打ってつけです。どうやったらできるのか、なんども経験しながら“友達と一緒にできた”という心情を育んでいきたいと考えています。

そら組のパラバルーンの取り組みでは、大人の完璧なパラバルーン演技の映像を見るところから始まります。身近な人がやっている事で興味深く映像を見ていき、次第に体が動き出し、パラバルーンを持ってやってみたくになります。その、やってみたい気持ちを育んでから活動が始まります。見本の映像と自分たちのやっている映像とを見比べながら、お客さんにより格好いい姿を見せる事を目指し、どんな風にやるのが良いのか、気づいたことを対話しながら進めていきます。

かもめ組の組体操では、笛の合図で仲間集めと形作りをします。“何”を作るのかは決まっていますが、その他の、“誰と”“どこで”“どうやって”は自分たちが運動会のその場で判断し作っていきます。それが出来るためにも、自分が力発揮できる場所（土台や上に登るなど）、友達を活かせるやり方、誰とでも呼吸を合わせ作れる一体感など、みんなで対話し振り返りながら作り上げていきたいと思います。

各クラス、主となる取り組みを紹介しました。その他にも、『5歳児が見本になって順番にしていくかけっこ』『主体的なメンバーの体操委員会による体操』『たくさんのお客さんに囲まれたフィールドの真ん中で言うアナウンス』など、運動会当日へのゴールがある登頂型プロジェクトを行ないます。考察と対話を繰り返しながら、本番に向かってお稽古に励んでいき、一人ひとりに価値のある運動会にしていきます。

お台所の先生から



災害にそなえて

こんどう いわぶち
近藤 岩渕

先日の台風10号や、昨年の地震・豪雨を経験し、非常時の備えを見直そうと考えられた方も多いと思います。災害はいつどこで起こるかわかりません。生きていくために欠かせない食事について考えることはとても重要です。9月1日が防災の日のため、園では2日の給食で非常食を食べ、体験する日を設けています。電気やガス、水道が止まった状態でも調理できるように備えておくことが重要です。その場合、調理に使う水にも限りがあるので、節水できるポリ袋調理法・レシピをご紹介します。基本の準備物は「カセットコンロ・鍋・スーパーのポリ袋」の3点です。

●お米の炊き方

- ・米…60g
- ・水…90ml
(米の1.5倍量)

- ① ポリ袋に米と水を入れます。(米は研がなくてもOK)
- ② 鍋に湯を沸かして、①を30分火にかけ、湯せんします。
【ポイント】米の硬さを変えたい場合は、お好みで水の量を調節してみてください。

●サバカレーライス

- ・カレールウ…20g
- ・水…100ml
- ・ケチャップ…大さじ1
- ・サバ水煮缶…1缶

- ① 袋に材料をすべて入れます。
- ② 鍋に湯を沸かして、①を30分火にかけ湯せんします。
【ポイント】にんじんやたまねぎなど、野菜をカットする余裕がある場合は、是非入れてみてください。

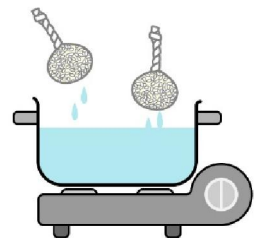
●蒸しパン

- ・ホットケーキミックス…50g
- ・マヨネーズ…大さじ1
- ・牛乳…大さじ3
- ・卵…1/4個
- ・ミックスベジタブル…30g

- ① 袋に材料をすべて入れ、袋を揉むように混ぜます。
- ② 鍋に湯を沸かして、①を30分火にかけ湯せんします。
【ポイント】ホットケーキミックスは有糖のものを水で溶けば、パンのようになります。未開封で約1年間もつので、用意しておく便利です。

※どれも、子供2人分程度の分量です。

食材を入れた後「空気を抜き、袋の口をしっかりと縛る」ことが重要です。ポリ袋をお皿の上に置けば、お皿を洗う水も節水出来ます。温かい食事が用意出来る上に、節水にも繋がるこの調理法は様々な料理を作ることができるので、まずは基本の3点セットを是非用意してみてください。





〇さい 1さい
おひさまぐみ

ふくやま おおしま
福山 大嶋
たけなか いとう
竹中 伊藤



8月の振り返り



サーキット

プール遊びがあり、週に1度のペースで取り組みました。久しぶりに行なったこともあり、夢中で取り組む姿がありました。自分でどちらかを選択できるコースでは、自分で好きなコースを選ぶことができていました。順番を待つことやサーキットの回り方も、理解できる子が増えてきています。

戸外あそび

気温が高いため、予定していた戸外での虫探しや砂・水遊びが出来ませんでした。そこで、幼児クラスが捕まえたセミを、虫かごに入れてみんなで観察しました。セミの鳴き声や羽を動かす姿に驚く子供たちでした。

コーナー・ゾーン

〈赤・青〉三角マットをお部屋に用意しました。ハイハイやズリバイで上り下りを繰り返したり、上に座ってみんなの様子を眺めたりする姿がありました。また、手先を使う遊びにも興味が出てきて、掴んだ物を容器に入れることが上手になってきています。

〈黄・緑〉お弁当箱に具材を詰め込みカバンに入れて、おでかけごっこをするのがブームです。散歩の歌に合わせて歩いたり、クッションをバスに見立てて乗ったりとワイワイとみんなで出発し、お弁当を広げてみんなでいただきます。お友達とイメージや楽しさを共有することができています。

プール遊び

体調を崩してお休みする子や、プールに入れない子が多い8月でした。しかし、プール遊びが苦手だったお友達も、すっかり水と仲良くなり積極的に水に触れることができています。ペットボトルにホースで水をいれて、どんどん重くなるペットボトルを必死に抱きかかえ、水の重さを感じることができました。また、ホースから直接水を浴びたり、ワニ泳ぎが上手になってきたりと、いろいろな姿を見せてくれ成長を感じました。

感触あそび

初めての寒天遊びを行ないました。赤・青・黄色の3色の寒天を用意しました。直接接触する子・袋に入った物を触ったり踏んでみたりする子・玩具を通して楽しむ子、様々な姿がありました。水や氷とはまた違った、ひんやりする感触やぐにゃっとした潰れる感触を味わっていました。それぞれ混ざって色が変わる様子を見たり、コップやスプーンを使って、ごっこ遊びをしたりするお友達もいました。

食育

オレンジの食育がありました。椅子に座って、栄養士の先生の話をしっかり聞いていました。給食のデザートとしての登場回数も多いので、よく食べる果物ですが、実際に触ったり、切りたての香りを嗅いだりすることは新鮮だったようです。いつもより大きめに切ってもらったオレンジを、勢いよく食べる子供たちでした。





サーキット

巧技台の上り下り→マット山をよじ登る→棒の上を歩く→はしごを登る→平均台を跨いで進む→三角マットを転がる、などを行ないます。

戸外あそび

〈赤・青〉その日の気温や体調に合わせて、砂や土、水、草や花に触れ、五感を刺激出来る遊びをしていきます。

〈黄・緑〉気温が下がる夕方などにミニ園庭で砂場遊び・水遊び・虫さがしなどをしていきます。



コーナー・ゾーン

〈赤・青〉友達に関心が出てきて、同じ遊びをしようとする姿も出てきています。保育者が仲立ちになり、一緒に遊ぶ楽しさを伝えていきます。また、成長段階に合わせ、玩具を振ったり転がしたり目と手の協応が出来るようにも関わっていきます。

〈黄・緑〉友達や保育者と一緒に積み木を積む、並べる、倒すなどする中で、出来たことを喜んだり楽しんだり、また崩れて悔しい気持ちなども一緒に味わいながら遊んでいきます。おままごとでは、赤ちゃん人形のお世話の仕方などを一緒に経験していきます。



感触あそび

8月に引き続き今月も寒天遊びや水遊び、そして5月にも遊んだ片栗粉を提供します。片栗粉は、粉だけの感触から徐々に水を入れて、いろいろな感触を楽しみたいと思います。また、片栗粉を風船やビニール袋に入れて、また違った感触を味わいます。1度遊んだことのあるものなので、前回とは違う子供たちの反応や遊び方が出てくると思います。その様子を観察し、子供たちとやりとりを楽しんだり、遊びを発展させたりしていきます。

わらべうた

♪おてぶし てぶし ♪せんべいせんべい ♪このここのこ

♪ここはてっくび

一緒に身体の部位を触って歌ったり、両手を持って身体を揺らしたりする遊びがあります。保育者と目と目を合わせながら遊びこみ、お友達同士でも触れ合っていけるように関わっていきたいと思います。

食育

9月はぶどうを予定しています。大きなぶどうの実を自分達で剥いたり、保育者が剥くのを見たりし、ぶどうの感触や匂いを楽しみたいと思います。剥いたぶどうは、半分に切ってもらいたいと思います。また、剥いた皮で色水遊びも行ないます。





2さい
なぎさくみ

かじはら やまおか ふじむら
梶原・山岡・藤村

・・・8月のふりかえり・・・

感触あそび

○寒天あそび：赤と黄の寒天を見せると「うわー！」「はやくさわりたいー！」と子供たちからの歓声があがりました。実際に寒天に触れてみると、「ぷにぷにしてるね。」「やわらかいね。」と感触をたくさん味わっている子や、色を混ぜ合わせてオレンジを作る子、寒天を透明カップに入れてジュースの見立て寒天を混ぜ合わせている子、腕にまで寒天をペタペタとつけている子など、様々な姿が見られました。

○ボディーペインティング：赤・青・黄の色を使ってボディーペインティングをしました。保育者同士見本になり、で赤・青・黄の絵の具を身体につけ合うと子供たちも「するー！」と言い絵の具を手に取り自分の身体につけ始めました。子供によっては、指先でツンツンとつけていく子や、手の平全部に絵の具をつけ大胆に腕や身体につけていく姿が見られました。模造紙に手形をつけ「これペッタンペッタンできるよ！」と自分でつけた手形を見て嬉しそうにしている子もいたり、子供たちが保育者の腕や足につけたりや子供同士でつけ合いっこをしたりと、終始盛り上がっていました。

食育

とうもろこしの食育では、皮をめくってもめくっても実が出てこず、「え～！ぜんぜんでてこない～！」と驚きながらも一生懸命皮をめくっていた子供たち。めくった皮を「みて！これおひげみたい～！」と言っている子や、むけたとうもろこしを持って頭に乘せて角に見立てる子など、皮をむくこと以外にもめくった皮であそぶことを楽しむことが出来た食育でした。なぎさ組の子供たちが食育を行なったとうもろこしは、翌日のおやつに出てきて、「おいしいね～！」と大喜びしていましたよ。

スタンプあそび

とうもろこしでスタンプ遊びをしました。切ったとうもろこしを絵の具につけ、模造紙にポンポンポンと慎重につけていた子供たちでしたが、保育者がとうもろこしをコロコロ～と転がしてみると子供たちも真似して転がして遊び、どこまで転がるか子供同士で競い合う姿がありました。とうもろこしを縦や横にしてスタンプをしていると、「あれ、もようがちがうよ」と、とうもろこしをスタンプする仕方によって、模様が違うということを発見する姿が見られました。「なんでちがうんだろうね～」と不思議に感じたり、色の変化に気付いたり、子供たちにとって良い経験が出来ました。



うた（今月の教材曲）

「ぶどうのきょうだい」

どんぐりころころの曲に似たリズムで、歌いやすい曲です。

「ころころぶどうがころりんこ♪」「ぶどう　ぶどう　きょうだい♪」と、ぶどうを表現しながら歌っていきます。また、お子さんに聞いてみてくださいね。

その他、「バスごっこ」「いもほりのうた」を歌います。

わらべうた

「すぐぼんじょ」「くまさん　くまさん」



食育

ぶどうの食育をします。いろんな種類のぶどうに触れ大きさの違いや、皮をむくことの楽しさ、口の中に入れた後の食感を感じていきます。ぶどうを半分に切って子供たちに提供し、半分に切った断面を見たりと、身近にあるぶどうをより深く知っていかえたらいいなと考えています。

そして、子供たちがむいたその皮を利用し色水あそびを行ないたいと思います。

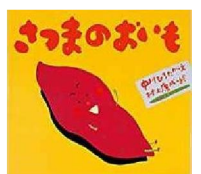


色水あそび

食育で子供たちがむいたぶどうの皮を利用し、色水あそびをしたいと思います。袋にぶどうの皮と水を入れて揉んだり、その袋をふってみたり、指で潰してみたりし、水から何色に変化するのか楽しみたいと思います。その他、袋以外にも水の入ったペットボトルの中にぶどうの皮を入れて振り、色を出していきます。皮だけでなく園庭の葉をすり潰して色を出すことや、出た色を混ぜ何色に変化していくのかなど、色の興味にも繋がったらいいなと思います。子供たちが遊んでいる姿を見て、出来た色水を使ってジュースやさんやままごとあそびをしていきます。

絵本

「ぶどう」「わたしのワンピース」「さつまのおいも」



のりあそび

初めてののりあそびでは指先の使い方を覚え、のりの使い方を知ったり、感触を味わったりしていきます。様々な形の紙にのりをつけ、ペタペタと貼っていくことを楽しんでいこうと思います。



8月の振り返り



さわね いすみ のうそう
澤根・和泉・能宗

うた「うみ」（8月の教材曲）

ブルーシートを海に見立てて「海遊び」を行ないました。ブルーシートをみんなで持ってざぶざぶと波を表現したり、水の中に潜ったような気分になり「海の中はひろーい」と言ったりしていました。「海の中には何がいるのかな？」と投げかけると、「カニさん、カニさん」と言いながらカニ歩きをしたり、腕を伸ばしてタコに変身したり、釣りをしている人の真似をしたりして遊びました。いろいろな海のイメージが広がる「海遊び」となりました。

その他、「おばけなんてないさ」「クジラのうた」「トマト」を歌いました。

描画

「はじき絵」（クレヨンで描いた絵に、絵の具を塗るとクレヨンが浮かびあがってくる技法）

「海遊び」をした後に、「この海には何も無いから寂しいんだ」と子供たちに白い画用紙を渡すと、「魚描いてあげる！」と元気よくクレヨンで生き物を描き始めました。カニやヒトデと、とんどん海が賑やかになってきました。最後に、「波もあるよ」と青色の絵の具を塗ると、自分たちが描いた生き物が浮かびあがり「でてきた〜！！」と嬉しそうで不思議そうな表情をして楽しんでいました。

ふれ合い遊び

8月から、グループのみんなで「うらら」に挑戦しました。実際にやってみると、入れ替わるためのトンネルがいくつもできて、ひっくり返ることができませんでした。「トンネルがたくさんあるとひっくり返れないから、ひとつだけトンネルを作ってね」と伝え、子供たち同士で調整して「うらら」ができるようになってきました。

ゲーム遊び

箱あそびでは、箱を積み重ねる役と崩す役に分かれ、エンドレスで遊びました。「3個積み重ねる」というルールでお友達と協力して積み重ね、箱を崩す役は崩す楽しさを感じていました。その他、2人でボールをタオルで運ぶ、ボールあそびも行ないました。

サーキット

足つけからの足抜きまわりでは、周る感覚を掴み反動を付けて自分で周る子供たちが増えてきました。走ってグージャンプでは、駆け抜けてきてロイター板のところでグッと両足を付けることを意識して行ないました。

プール

プールにも慣れてきて、全員が大きいプールに入ることができました。みんなで一緒にプールの中を走り水の流れを作る「洗濯機あそび」が、にじ組さんはお気に入りでした。水鉄砲で水を飛ばしたり、フープの中をワニさんに変身して泳いだり、ベンチ椅子のウォータースライダーなど大胆なプール遊びができました。

感触遊び

赤、青、黄の三原色の寒天であそびました。「プニプニしてる！」と寒天ならではの感触を楽しんだり、3色を混ぜあわせ「カレーライスだよ」と見立てあそびにも発展しました。氷あそびでは「冷たい」「溶けちゃう」と氷の特徴を知り、夏らしいあそびができました。





うた

「うさぎのダンス」(今月の教材曲)

今月は「うさぎのダンス」を歌います。また、「おつきみうさぎ」という絵本や、ペーパースートを通して月の中にいるうさぎについて知っていこうと思います。そして、「うさぎさんはどんなダンスしてるのかな?」と子供たちとダンスを考え、楽しく可愛く歌います。「他の動物はどんなダンスかな?」といろいろな動物になって、表現あそびをします。またうさぎとも関連させて、ススキや月見団子をお供えする「十五夜」を日本の伝統として伝えていきたいと思います。

♪その他、「つき」「そうだったらいいのにな」「ふしぎなポケット」を歌います。

描画

「3原色の排出」

赤・青・黄の3原色を使い、両手いっぱい絵の具をつけて、大胆に絵の具を広げる遊びをします。色の混ざりや変化をとことん楽しみ、自分と向き合いながら活動したいと思います。



ふれ合い遊び

運動会に向けて、2人組・3人組・6人組・全員で「うらら(なべなべそこぬけのようにひっくり返るあそび)」や「親子でメリーゴーランド」など、仲間集めやふれ合いをします。音を聞き分けて表現あそびをしたり、自分たちの力でお友達を見つけて集まったりします。協力しなければ出来ないこともたくさんありますが、上手くいったことを褒め、お友達の様子を見合いっこしながら、活動への意欲が高まれば良いなと思います。最後は全員での「うらら」にも挑戦します。



ゲーム遊び

今月は、「箱倒し」「ボール運び」のルールのあるゲームあそびをします。いろいろな友達と繰り返しペアを変えて、協力しながら活動していきます。

サーキットポイントレッスン

「走って巧技台をグージャンプ」

両足で跳ぶ事を意識しながら、走り切って跳ぶという連動した動きを行ないます。

「足付け周りからの足抜き周り降り」

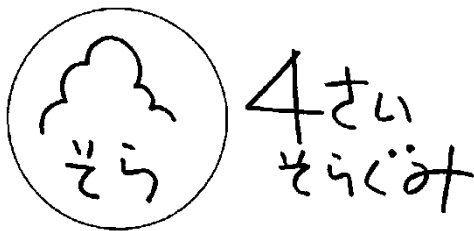
今月は着地まで意識して、周りきれるようにします。

食育

「お月見団子」

十五夜とも関連させて、「お月見団子」を作りたいと思います。6月にも行なったので、2回目のお団子作りです。白玉粉に水を入れて、こねこねと混ぜて楽しみながら作ります。今回は、かぼちゃ味で黄色のお団子と2種類のお団子作りをしたいと思います。





はしもと
橋本

8月の振り返り

うた

「手のひらを太陽に」

よく知っている歌で、ピアノの伴奏を弾くと何人もの子供たちが自然と口ずさんでいました。「今日は晴れてるから太陽が光ってる」など、歌い終わると外に目をやり話している子供もいました。♪うみの歌は数人ずつ交代で歌ったり、一人が歌っているのをみんなで聞いたり、みんなで一斉に歌うのではなく、友達の歌声に耳を傾けることができました。

描画

歌に出てくる太陽、空に輝く太陽。「太陽って宇宙に、そして世界に1つだけしかないんだよ」「真ん中は火が燃えてるねん」「メッチャ光ってる」それぞれ知っている事や自分で思い描いている太陽の話をしました。そして、5～6人ずつ一緒に、手や指に絵の具を付けて太陽を描きました。太陽の光を手の平や指だけでなく、ブラシやネットも使って光のシャワーのように描くことができました。

ふれ合い活動

いろいろな組み合わせの2人組で、椅子を使ったり歌に合わせて遊んだりしました。また、2チームに分かれて風船運び競争もし、競い合うことや2人で力を合わせることも経験しました。

パラバルーン：パラバルーンに触れて、膨らましたり縮めたり中に入ったりして遊びました。これからいろいろな技を伝えて、面白さを感じられるようにします。

サーキット運動

「跳び箱：4段 or 6段の腕支持両膝乗り」「鉄棒：足抜き回リ・足抜き戻リ」

回を重ねるごとにスムーズにできるようになり、スピード感も出て来ました。順番を守ったり、友達が頑張っている姿を応援したりする姿も見られるようになってきました。

水遊び

・プール遊びは、能力別に3つのグループに分けられました。一週間に一度自分で行きたいグループを決めることができ、前回から比べると「ジャンプしてみたい」「もぐりたい」など、次は挑戦しようという気持ちが高まっていました。

絵の具

・手や身体に絵の具を付けることに少し抵抗を感じていた子も、友達がダイナミックに遊んでいる姿を見ているうちに「やってみたい」といつの間にか一緒に絵の具を付けたり、「えのぐお化け」に見立てて水鉄砲で絵の具のついた身体やスタンプ遊びをしたシートに向かって水をかけて遊ぶことを楽しみました。

食育

・キュウリの仲間には色々な種類があるということを知りました。また1/3の大きさを丸かじりしてカリッという歯ごたえやキュウリ本来の味を味わいました。お家でもスティックサラダやもろきゅうをしてみてもいいかなですか。



9月の活動内容

うた

「とんぼのめがね」(今月の教材曲)

9月には入ると、どこからともなく赤とんぼやしおからとんぼが気持ちよさそうに飛んでいる姿を目にするようになります。そんなとんぼの姿を思い浮かべながら、そして、歌詞にでてくるような青空や夕焼け空を、自分もとんぼになって飛んでいる気分でイメージしながら歌ったりいろいろな表現を楽しんだり、とんぼを見たり捕まえたりしていきたいと思います。その他、「しょうじょう寺のたぬきばやし」「はしるのだいすき」を歌います。

描画・製作



- ・とんぼのめがねの歌詞に出てくる青い空や夕焼け雲をイメージして、絵の具と水を使って、実際の空が変化していくように、色かにじんだりぼやけたりしていく事を楽しみます。
- ・自分が描いた空や友達が描いた空を飛ばとんぼを作ったり、セロファン紙を使ってとんぼのめがねをつくり、とんぼが見た風景や空の様子を味わいたいと思います。

ふれ合い活動



「2・3人でふれ合う・競い合う」

いろいろな違った友達と2・3人組になって簡単なルールのある競技やかけっこをします。また、パラバルーンは、曲に合わせて動かしたり、自分達が遊んでいる姿をDVDで見て、話し合いをしたりしながら、友達みんなの力を一つに合わせて、遊ぶ楽しさやそこから生まれる仲間意識を感じて欲しいと思います。

サーキット運動



今月のポイント

「跳び箱：助走からの両膝乗り・両足乗り」「マット：前まわり起き」

園内外探索外(秋バージョン)

とんぼが飛んでいたたり、草の中にバッタやカマキリがいたり、コオロギの声が聞こえてきたりと、だんだんとはっとの庭や近くの公園ではいろいろな虫との出会いがあります。そんな虫たちを探したり観察したり、初秋の草花を摘んだりままごとに使ったりなど、遊びを通して興味を持てるようにしていきたいと思います。

食育

月見団子作り



9月13日は十五夜で中秋の名月とも言われて、日本の伝統的な行事の一つです。団子粉を豆腐と一緒に混ぜて、捏ねたり丸めたりして、自分の手で月見団子作りを経験したいと思います。



5さい
かもめぐみ

なかに
中谷



うた

「おばけなんてないさ」を5番まで歌いました。「おばけって本当にいるのかな？」という話から、「おばけがいたらどうする？」「おばけはどこにいるのかな？」とイメージを膨らませていきました。すると歌詞に沿って「冷蔵庫に入れてカチカチにしたい」「友達になって一緒に歩きたい」などとそれぞれの意見が出てきました。「♪だけどちょっとぼくだってこわいな」の部分は怖そうに歌ったり、おばけになりきって歌ってみたりと、様々な歌い方もしていました。

描画

テーマ「くらやみ」

→お泊り保育で行なう「くらやみ探検」を楽しみにしている子供たち。そこから「くらやみて何だろう？」と子供たちに問いかけてみました。すると始めは「暗い所」「電気がない所」などと話が出ていたのですが、「はっとこども園の外にもあるのかな？」と尋ねてみると、「トンネル」「夜」「押し入れの中」と、どんどんイメージが膨らんでいた子供たち。自分の思う「くらやみ」を絵の具とクレパスで表現しました。

サーキット運動

鉄棒・・・少しの補助で逆上がりができるようになってきました。
跳び箱・・・前に跳ぶ間隔を掴んできており、大半が自力で跳べるようになっていました。
失敗してもめげずに、何度もチャレンジする姿もみられます。

ふれ合い遊び

運動会に向けて、組体操の形づくりを行ないました。3人組で「扇」「飛行機」「タワー」、4人組で「お花」を作ってみました。なかなか上手い出来ないチームもありましたが、上に乗る子を交代してみたり、周りの子の応援もあり最後まで諦めずに何度もチャレンジする姿がありました。

スタンツ

お泊り保育のチームに分かれてスタンツの練習をしました。「みんな集まってー！」と自らチームのメンバーを集め、練習熱心な子供たち。出来てくると「先生、お客さんして！」と言いに来てくれます。本番でどのような姿を見せてくれるのか・・・とても楽しみです。

旗作り

お泊り保育チームの旗を作りました。チームごとに集まって話し合い、みんなで決めたデザインを模造紙に絵の具で描きました。各チームの色がよく分かる、素敵な1枚が出来上がりました。

Tシャツ製作

布用の絵の具（赤・青・黄）を使ってお泊り保育のTシャツを作りました。襟の部分に模様を描いたり、はっとマークを描いたり、様々な色を作ってカラフルにしていたりと、自分だけのオリジナルTシャツが出来上がりました。

9月の活動内容



うた

月 ※今月の教材曲

9月はお月見の時期です。お供え物（すすき、月見団子など）の意味や、お月見の文化について、子供たちに伝えていきます。また、絵本を見て知識を深めたり、実際の写真を見て月の満ち欠けや明るさの違いを知ったりと、月の綺麗さを子供たちと共に感じたいと思います。

その他、「ドレミのうた」「むしのこえ」「ね」を歌います。

描画

絵の具あそび

手、筆、ローラー、刷毛など好きな物を使って好きな絵を自由に描きます。手の感触、筆の力加減、筆と刷毛の違いなど、使う物によって様々な線が描けることに気づいて欲しいと思います。友達と喋りながら描いたり、描いた絵を見せ合ったり、自分が何を表現したのか言葉にしたりと、楽しみながら絵画を進めていきます。

サーキット運動

ポイントレッスン

鉄棒「ロイター板の坂を使って逆上がり」

跳び箱「走って開脚跳び越し（4段・6段）」



★運動会に向けて★

組体操

運動会演技種目では、組体操に挑戦します。様々な技を習得していく過程で、互いに見合っていて良いところを発表します。「かっこいい」形を作るにはどうすれば良いのか、子供たちで話し合って深めていきます。また土台になり、落さないぞ・崩さないぞという気持ちや、上に乗って絶対に落ちないぞという気持ちを感じ、子供たち同士で協力しながら、一つの物を作り上げる達成感や一体感を味わってほしいと思います。

競技

3人組になって「台風の日」を行ないます。どのようにすると速く走ることができるのか、子供たちと研究しながらスピード感のある競技を目指します。お友達と協力しながら進めていきたいと思います。

リレー

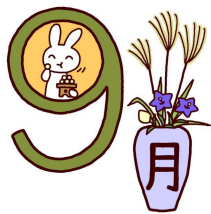
リレーでは、くじを引いてチーム、順番決めます。何番になるのか分からないドキドキ感を味わいながら、緊張感をもって取り組んでほしいと思います。バトンの渡し方やコーナーの曲がり方など、速く走るにはどうすれば良いのか考えながら行ないます。



～今月の乳児環境～

おかの
岡野

8月は、引き続き風鈴を飾り子供たちも自分の物があると嬉しそうに見つめていました。写真も大きなサイズにすることで目に留まりやすく、実寸大のスイカの写真を触りながら手を包丁に見立て切る仕草をしたり、花火を指さして「お休みの日に見に行ったよ。」「どっかーんしてる。」と楽しそうに話している子供の姿がありました。なぎさ組では、子供たちと一緒に貼ることでより一層、大切に扱いながら興味深く見ていました。



《壁面環境》

花：コスモス／キンモクセイ
季節の写真：お月見／栗／サツマイモ／柿
ブドウ／梨／サンマ／新米
秋の昆虫



《天井環境》

季節の飾り物：コスモス
ブドウ



おひさまぐみ

テーマ：コスモス

秋の代表的な花にコスモスがあります。薄いピンクや濃いピンク、白などのコスモスの写真を、壁面として飾ります。

また、花紙で作ったコスモスをモビールとして飾ったり、子供の顔写真のガーランドに造花を添えたりと華やかにできればと思います。

なぎさぐみ

テーマ：ブドウ

9月の食育でブドウを予定していることもあり、少しでも興味が持てるようにしていこうと思います。さまざまなブドウを写真で掲示します。その他にも、ブドウの皮や身の色の違いがわかる資料を揃え、興味関心を持つことができたらいと思います。ブドウ関連の食べ物として、レーズン・ジャム・ワインなどの食べ物にも広がるように掲示していきます。

共通

テーマ①：お月見

9月には季節の行事としてお月見があります。お月見とは、収穫を祝ったり、稲の豊作を願ったりする行事として江戸時代から定着していきました。ススキを飾るのは稲穂の代わりに飾り、団子は満月のように丸くしたものをお供えして収穫を感謝するという意味が込められています。そのような内容がわかる絵本を用意し、子供たちと一緒に行事について知っていただけたらと思います。

月、団子、ススキの写真を貼り、内容とリンクできるようにします。
お部屋には、本物のススキを飾る予定です。



テーマ②：食欲の秋

食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋という言葉がありますが、その中でも“食欲の秋”に注目していこうと思います。先月はままごとコーナーのメニューに夏限定のものを用意しました。今月は、秋メニューに変更し、内容も充実させていきます。

メニューの他にも各クラスのままごとコーナーの具材に、丸いお手玉のような玩具を増やし、団子やブドウなどに見立てて遊ぶ事ができたり、食に対しての意識が向くように、掲示物を見ながら会話をしたりと遊びの中で楽しく知っていただけたらいいなと思います。

テーマ③：秋の虫たち

秋は耳を澄ますと、さまざまな種類の虫の声が聞えてきます。スズムシ・クツワムシ・マツムシ・キリギリス・コオロギなど特徴を捉え「鳴き声シリーズ」で吹き出しを作りで資料として掲示します。

1歳児は、可愛いイラストを使用し親しみが持てるように、2歳児は本物の写真を使って興味が湧くようにしていこうと思います。

今月の幼児環境

やまだ
山田

9月のテーマ <秋の始まり>

～黄/紺/緑/を基調とした色彩～

: 壁面環境 :

植物写真：コスモス/ヒガンバナ/キンモクセイ
季節の写真：月/夕焼け空/果物（梨、ブドウ）
階段：月

: 天井環境 :

山の部屋/風の部屋：月の種類
階段踊り場：トンボ

: コーナー環境 :

おまごとコーナー
秋の料理の本
見立て素材の増加



お知らせ

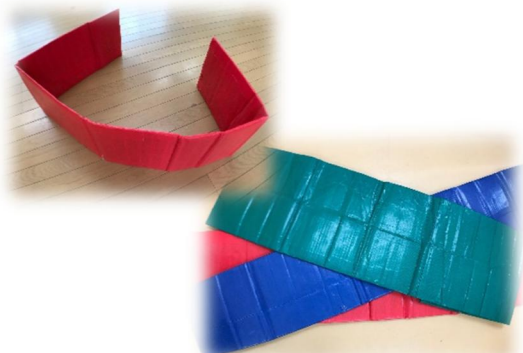
園庭の草木がとても成長し、築山の裏側ではホワイトクローバーが一面に生い茂っています。そこで、一度刈り取りを行い、綺麗な築山裏にします。刈り取ったホワイトクローバーは、花冠を作ったり、プレスレットを作ったりしながら、子供たちと遊びたいと思います。



コーナーゾーン

～ごっこ遊びコーナー～

ごっこ遊びコーナーに、段ボールパーテーションを用意します。この段ボールパーテーションは子供たちの発想を形作るひとつの万能アイテムとして使用します。例えば、飛行機の羽になったり、電車の壁になったり、お風呂になったりなど、子供の遊びを広げていきます。



～園庭コーナー～

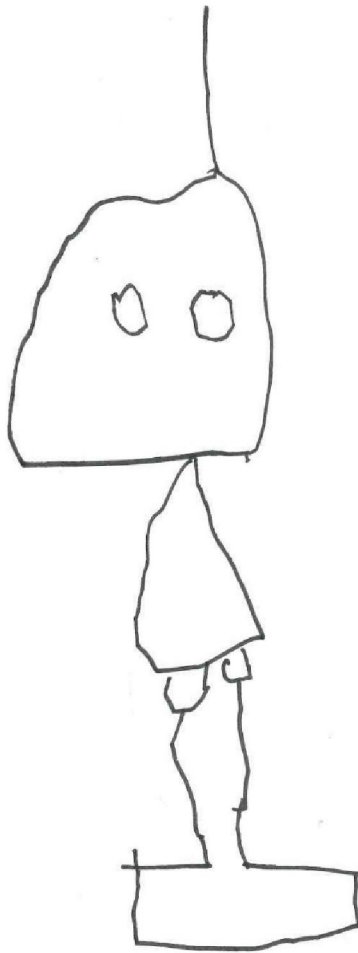


竹を使った雨どい遊びが出来るようになります。保護者主催の木工遊びで真っ二つに割られた竹を使用し、まるでそうめん流しが出来るかのような仕上がりです。園庭に出た時に、子供たちの遊びがさらに発展していくのがとても楽しみです。

はっとの庭

園庭にガーランドが設置されます。素材にもこだわり、ベニヤ板を使用しています。風がふくとガーランドがゆらゆら揺れるので、園庭の風を感じる一つの玩具になればと思います。





絵：3歳児（ 才二 ）

社会福祉法人種の会
幼保連携型認定こども園 はっとこども園
〒657-0855
神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14
TEL：078-805-3810
FAX：078-805-3820
携帯：080-3033-1952
Mail：hat@tanenokai.jp
URL：<http://www.tanenokai.ed.jp/>
種の会 法人本部
Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp